

NY マーケットレポート (2017 年 5 月 25 日)

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が市場予想より良好な結果となったものの、4 週ぶりに悪化となったことから、ドルはやや上値の重い動きとなった。その後、原油価格が大幅下落となったことを受けて、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。特に、豪ドルやカナダドルなどの資源国通貨は、米ドルや円に対して軟調な動きが続いた。

この日、OPEC とロシアなどの非加盟国が原油の協調減産の 9 ヶ月延長に合意したが、減産規模の拡大などには踏み込まなかったことや、協調減産に不参加の米国でシェールオイルの増産が続いていることに対する懸念から原油価格は下落となった。

2017年 5月25日 (木)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.84	111.89	111.50
EUR/JPY	125.74	125.81	125.07
GBP/JPY	145.25	145.29	144.57
AUD/JPY	83.71	83.88	83.58
EUR/USD	1.1243	1.1245	1.1212

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.94	111.68
EUR/JPY	125.74	125.22
GBP/JPY	145.44	144.68
AUD/JPY	83.71	83.40
EUR/USD	1.1250	1.1206

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.86	111.95	111.66
EUR/JPY	125.36	125.48	125.22
GBP/JPY	144.75	144.96	144.56
AUD/JPY	83.39	83.61	83.31
NZD/JPY	78.55	78.86	78.50
EUR/USD	1.1208	1.1226	1.1194
AUD/USD	0.7455	0.7480	0.7451

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21082.95	+70.53
S&P500	2415.07	+10.68
NASDAQ	6205.26	+42.23
日経225 (CME)	19810	+85
トロント総合	15410.73	-8.76
ボルサ指数	49410.92	-83.48
ボベスパ指数	63226.79	-30.57

5/26 経済指標スケジュール

08:30 【日本】5月消費者物価指数
 08:50 【日本】4月企業向けサービス価格指数
 14:00 【シンガポール】4月鉱工業生産
 16:00 【トルコ】5月経済信頼感
 21:30 【米国】1Q GDP
 21:30 【米国】1Q個人消費
 21:30 【米国】4月耐久財受注
 22:00 【メキシコ】4月失業率
 23:00 【米国】5月ミシガン大学消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1256.40	+3.30
NY 原油	48.90	-2.46
CME コーン	369.25	-2.00
CBOT 大豆	939.50	-8.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.294%	1.282%
3年債	1.454%	1.449%
5年債	1.791%	1.785%
7年債	2.056%	2.051%
10年債	2.254%	2.250%
30年債	2.919%	2.923%

ドイツ10年債	0.362%	0.403%
英国 10年債	1.037%	1.072%

5/26 主要会議・講演・その他予定

- ・セントルイス連銀総裁 講演
- ・黒田日銀総裁 講演 (27日)
- ・G7 首脳会議 (～27日)

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 23.4 万件（予想 23.8 万件・前回 23.3 万件）

前回発表の 23.2 万件から 23.3 万件に修正

米失業保険継続受給者数 192.3 万人（予想 192.5 万人・前回 189.9 万人）

前回発表の 189.8 万人から 189.9 万人に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月メキシコ貿易収支 6.17 億USD (予想 -15.83 億USD・前回 -1.83 億USD)

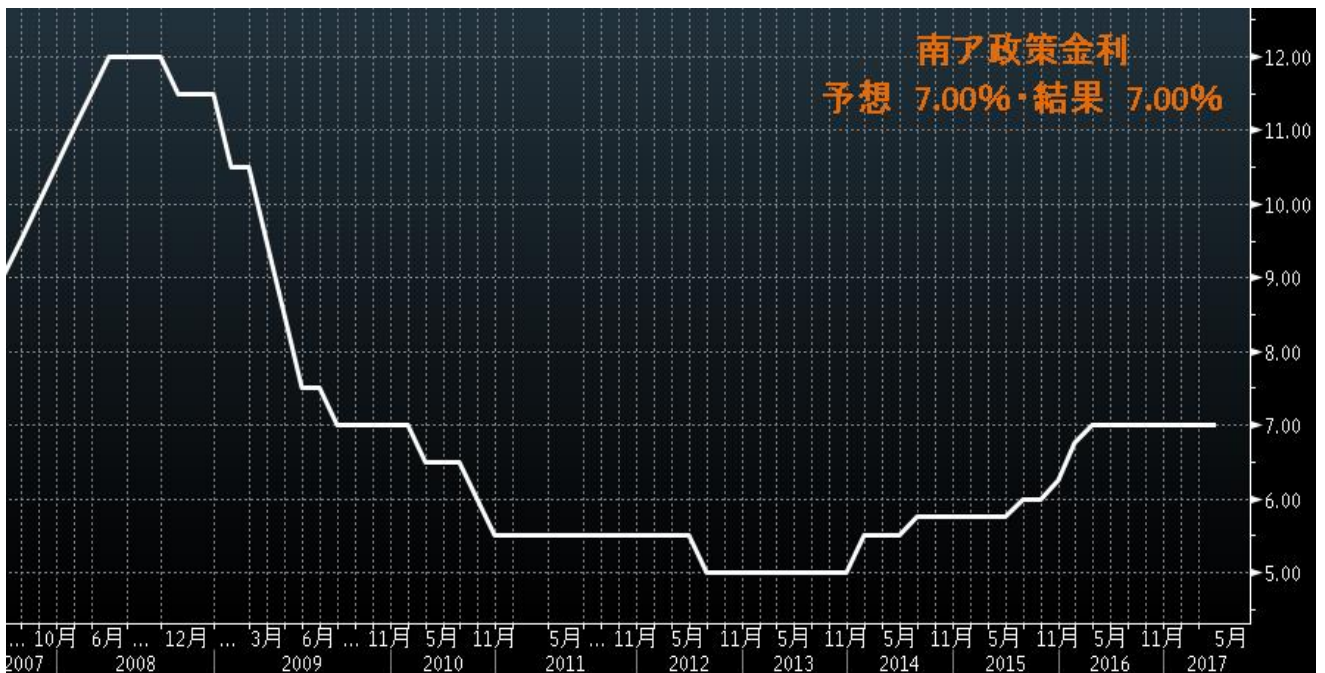


出所 : Bloomberg

22 : 18

◀ 経済指標の結果 ▶

南ア政策金利 7.00% (予想 7.00%・前回 7.00%)



出所 : Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

1Q メキシコ経常収支 -68.59 億 USD (予想 -65.00 億 USD・前回 -24.18 億 USD)

前回発表の-33.63 億 USD から-24.18 億 USD に修正



出所 : Bloomberg

23 : 10

クウェート石油相

OPEC、減産の9ヵ月延長で合意、イランとナイジェリア、リビアの扱いは変わらず

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月カンザスシティ連銀製造業活動指数 8 (予想 9・前回 7)



出所 : Bloomberg

<< NY 債券市場 ・ 午前 >>

序盤のニューヨーク債券市場は、米 7 年物国債入札を前に、ポジション調整の売りが先行した。また、米失業保険申請件数が市場予想より少なかったことも、国債の売り材料となった。

午前の利回りは、30 年債が 2.93%（前日 2.92%）、10 年債が 2.26%（2.25%）、7 年債が 2.06%（2.05%）、5 年債が 1.79%（1.78%）、3 年債が 1.46%（1.44%）、2 年債が 1.29%（1.28%）。

2 : 00

<<米財務省 7 年債入札>>

最高落札利回り・・・2.060%（前回 2.084%）
 最低落札利回り・・・1.888%（前回 1.888%）
 最高利回り落札比率・・・74.08%（前回 11.62%）
 応札倍率・・・2.54 倍（前回 2.73 倍）

<<欧州株式市場>>

欧州株式市場はまちまちの結果となった。OPEC とロシアなど OPEC 非加盟国からなる主要産油国の減産協議の行方を見極めたいとの思惑もあった。英 FT100 指数は小幅高となったものの、独 DAX 指数、仏 CAC40 指数は小幅安となった。

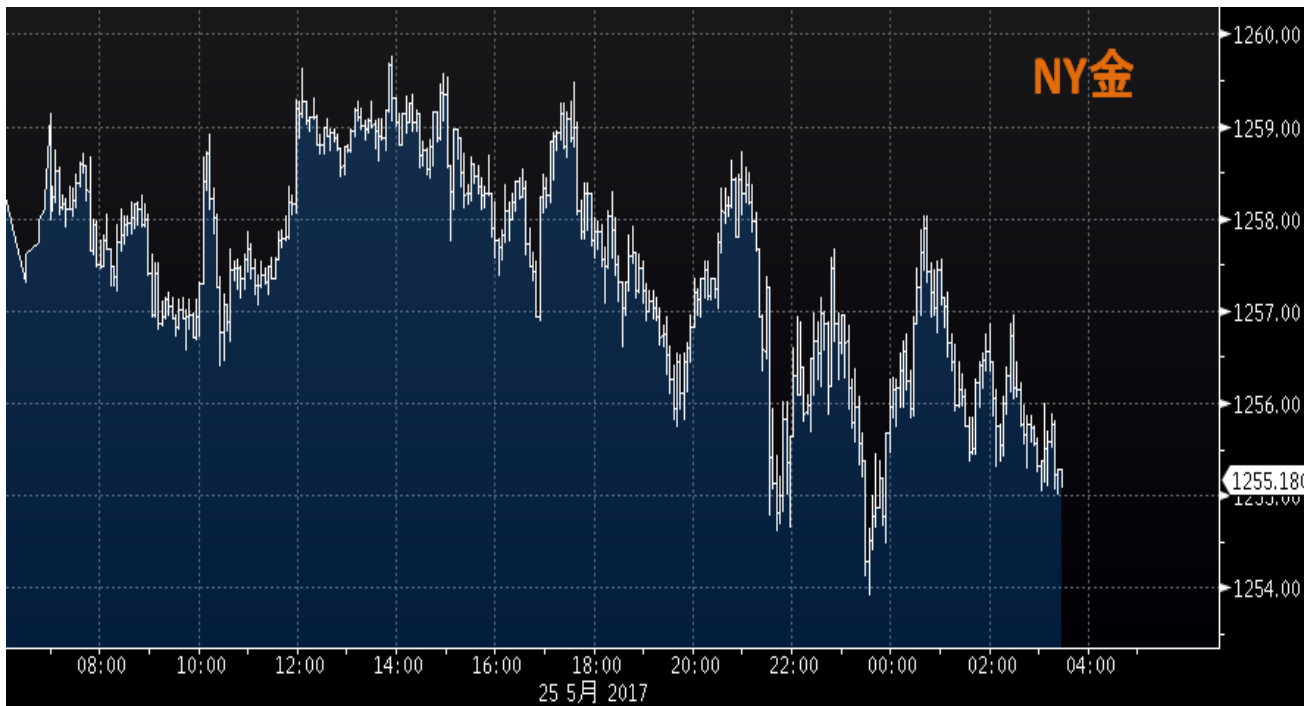


出所：Bloomberg

<< NY 金市場 >>

NY 金は、中心限月が前日比 3.30 ドル高の 1 オンス=1256.40 ドルで取引を終了した。

NY 金は、5 月分の米 FOMC 議事録で、FRB は追加利上げを慎重に進める姿勢であることを示唆したと受け止められたことで、買い安心感が広がった。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 2.46 ドル安の 1 バレル=48.90 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC とロシアなど非加盟国が原油の協調減産の 9 カ月延長を決めたが、減産規模の拡大などには踏み込まなかったことなどから失望売りが膨らんだ。下げ幅は、3/8 以来、約 2 カ月半ぶりの大きさとなった。



出所：Bloomberg

<<米株式市場>>

米株式市場は、前日公表の米 FOMC 議事録で、利上げを緩やかに進める方針を示したと受け止められたことが引き続き材料視され、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。ただ、新規材料に乏しく、原油価格下落を受けて、エネルギー・セクターの株価下落も影響し、上値の重い動きが続いた。ダウ平均株価は序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 99 ドル高まで上昇した。ただ、終盤まで上値の重い動きが続いた。



出所：Bloomberg

<<外国為替市場>>

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標がまずまずの結果となったことから、ドルは堅調な動きとなった。ただ、原油価格が大きく下落したことなどが影響し、円を買い戻す動きが優勢となり、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。